



丸岡ロータリークラブ会報

第 2650 地区ガバナー
小崎 学
「未来へつなぐ」

丸岡ロータリークラブ 第 49 代会長
川上 純幸
「みんな声を上げよう」

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

本日の例会

令和 7 年 10 月 27 日 (月) 第 2205 回例会

19:00 開会点鐘

ロータリーソング 「それでこそロータリー」 齊唱

会長挨拶 川上 純幸 会長

お客様 ジャパンスタディツアー ご一行様

祝 事 10 月 会員誕生日 結婚記念日

配偶者誕生日

幹事報告 上屋敷 貴紀 幹事

委員会報告

- ① 各委員会報告
- ② 例会出席報告
- ③ ニコニコ箱 ローリー財団 本日の寄付報告

19:30 米山奨学生卓話

「日本での留学と夢」

NAT, BUNNEN (ナット, ブンネン) さん
<男性・カンボジア>
お世話クラブ: 福井水仙 RC

同行者: 地区米山奨学委員

多田 順子 氏 (福井北 RC)

20:00 閉会点鐘



福嶋会員より

福井市宮ノ下
コスモス畑にて
10/19 撮影

「あまりにも奇麗なので沢山の人を見て欲しいです」とのことです

「タイ国高校生によるジャパンスタディツアー」

来日 10/25~10/31

MALILAR/CHAIYAPORN (校長先生)

POONPANCHU/NATDANAI (高校生)

SRIYA/SUPAPORN (高校生)

JAIUEA/SOIRAYA (高校生)

THUPTHAI/NATPAPAT (高校生)

THONGSUK/RATCHANEE (通訳)

次回の例会

令和 7 年 11 月 3 日 (月) 祝日の為 休会

令和 7 年 11 月 8 日 (土) IM

於: みくに未来ホール

⇒ 11 月 10 日 (月) 振替休会

10:00~ 新会員セミナー (多田・山本・南出席)

12:00~ 受付

13:00~ 本会議

16:30~ 大懇親会

今後の予定

令和 7 年 11 月 17 日 (月) 第 2206 回例会

外部卓話 「ロータリー財団って何?」 (仮)

地区 財団資金推進・大口寄付委員会 副委員長
野村 直之 氏

令和 7 年 11 月 24 日 (月) 祝日の為 休会

幹事報告

《ガバナー事務所より連絡》

特になし

ビジター受付のみ

<https://rid2650.gr.jp/meeting/meeting-fukui/>

福井 RC	木	12:00~12:30	11/20 12/18	ザ・グランユアーズフクイ 1 階カフェ前
福井西 RC	木	12:00~12:30	11/8	福井アカデミアホテル 1 階フロント横
福井北 RC	水	12:00~12:30	12/3 12/17	ザ・グランユアーズフクイ 1 階カフェ前
三国 RC	金	12:00~12:30		三国オシャンリゾート&ホテルフロント
福井フェニックス RC	火	17:00~18:00	11/11 12/2 12/21	ザ・グランユアーズフクイ 1 階カフェ前



山中ロータリークラブ 日下 賢城 会長

今日は、丸岡ロータリーの川上会長をはじめ 16 名の皆様、山中ロータリーと合同例会ということで、計画させていただきます。

大変寒くなりました。こたつがいるような感じになってまいりました。最近、山中は非常に人口が減っていますが、それと反比例しクマの出没が多くなり、先日もゆげ街道に熊が出ました。街を歩いておりましても、観光客も少なく、人の歩いてる姿もあまりなく、知り合いとどうなってくるんだろうなと、話しておりました。

先だって、加賀市の方では 市長選並びに市会議員の選挙がございました。市長は、新人の方が、現職 12 年の方を破られて、大差で勝利しました。また、山中ロータリークラブの会員であります荒谷会員は、見事、市会議員に当選されました。おめでとうございます。今後も市の為、また山中ロータリークラブの為に頑張ってくださると思います。

本日は、加賀中央ロータリークラブの会員でもある郷土史研究家の伊林先生にお越しいただきました。私も以前より前から一度、お聞きしたいなというお話をたくさんありましたので、本日は楽しみにしております。丸岡ロータリークラブの皆さんと懇親を深めながら一夜を過ごしたいと思います。



丸岡ロータリークラブ 川上 純幸 会長

皆さんこんばんは。本日は山中ロータリークラブとの合同例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。丸岡ロータリークラブを代表して、心より御礼申し上げます。山中といえば、歴史と自然、そして人の手による美が調和した、まさに“日本的心”が息づく場所でございます。本日の例会楽しみにしておりますので、宜しくお願ひ致します。

さて、先週から今週にかけて、公私ともに非常に充実した日々を過ごしてまいりました。ロータリー活動では、丸岡古城まつりや国神神社の秋礼祭への参加、そして仕事では東京・ベトナムへの出張と、盛りだくさんの一週間でした。

12 日には、地元の伝統行事「丸岡古城まつり」が開催され、当クラブの会員とともに武者行列に参加いたしました。甲冑姿で街を練り歩き、地域の歴史と文化を肌で感じる貴重な体験となりました。ご参加いただきました会員の皆様ありがとうございます。また、17 日からは人材派遣業の仕事で、ベトナムの首都ハノイへ出張してまいりました。ハノイといいますと、千年の歴史を持つ古都でありながら、現代のエネルギーに満ちた活気ある街です。街を埋め尽くすほどのバイクの多さと、それを巧みに乗りこなす人々の姿には驚かされたところです。そして何よりも印象的だったのは、現地の方々の温かさと親しみやすさです。言葉や文化が違っても、笑顔と気遣いが通じ合う瞬間に、国境を越えたつながりを感じました。現地では、技術者の確保のため 25 名の面接を行い、15 名を採用することができました。人と人をつなぐこの仕事は、ロータリーの「世界をつなぐ」という理念とも重なり、大きなやりがいを感じております。

本日の合同例会が、両クラブの絆をさらに深める場となることを願っております。今後とも、地域に貢献できる活動を共に進めてまいりましょう。どうぞよろしくお願ひいたします。

記念講演会

10月21日（火）



大聖寺藩の近代化を導いた経世家』—聖藩の吉田松陰=東方芝山—

郷土史研究家 伊林 永幸 氏 (加賀中央 RC)

<はじめに>

丸岡藩と大聖寺藩は、婚姻関係等を通して、つながりがありました。明治維新の時に丸岡城を解体する話が出たときに、大聖寺の商家の渡辺家が買い取りました。面積が同じなので、そのまま大聖寺跡に再建しようとしました。工事をする際に、丸岡の人たちの大反対にあい、その話は、なくなったのですが、もし反対されなければ、大聖寺にお城があったことになります。

さて、幕末の時期に加賀百万石の分家である名目 10 万石の大聖寺藩が、明治初期に活況を呈した時期がありました。今日お話しする、「東方芝山」という改革者がでて、藩の大改革をした成果です。

<東方芝山 1813 (文化 10) 年～1879 (明治 12) 年出自について>

祖父：祖山〔望・由賢、宇左衛門〕 (1748～1813) 父：蒙斎〔明・由則、宇左衛門〕 (1790～1861) と
続く儒家 文化 10 年 (1813) に長子として誕生 〔履 (ふみ)、元吉・真平〕

東方家の学風：祖父・父とも山本北山 門弟 (折衷学派)

<東方芝山の人物像>

1. 人柄：少年時代より豪気、他人の顔色を伺う、忖度 (そんたく) の気心なく直言居士

⇒藩内で煙たがられて出世が遅れる

2. 職歴：嘉永 6 年 (1853) 41 歳で学問所会頭助役⇒安政 2 年 (1855) 43 歳で時習館助教

※当時の学問所会頭

竹内世綱 (つぐあき) (福水) 祖父祖山の門弟



<芝山の向学心—京都遊学> 当代一流の識者に師事

- ・天保元年（1830） 賴山陽（らいさんよう）（歴史家・思想家・漢詩人）に入門志望したが、親の反対で断念する。
- ・天保3～5年（1832～1834） 林蓀坡（はやしそんぱ）（1781～1836）に入門。
※昌平齋（朱子学）に学び、加賀藩校明倫館助教 兼 藩主侍講。[加賀国金沢出身]
- ・天保8～9年（1837～1838） 脚疾治療ため京都遊学→多芸の基礎を築く。日野鼎哉（ひのでいさい）（1797～1850）に治療を受ける
※蘭医、シーボルト門弟、京都に除痘館を開き、種痘を実施 [豊後国出身]
吉田公均（よしだこうきん）（1804～1876）の家に下宿して絵を学ぶ ※四条派絵師、村松景文門弟 [越中国上市出身]
貫名海屋《菘翁》（ぬきなかいおくすうおう）（1778～1863）に書を学ぶ ※文人画家・幕末三筆の書家 折衷学派、中井竹山門弟。[阿波国徳島出身] 池内陶所（いけうちとうしょ）（1814～1863）に詩文を学ぶ ※折衷学派、漢詩文、書家、貫名海屋門弟尊超入道親王近侍。[京都出身]

<芝山の向学心—大野藩注視—>

- ・時期不明：安政年間（1854～1860）か？大野藩で西洋砲術を学び導入 内山七郎右衛門良休（1807～1881） 大野藩年寄 藩財政改革に影響を受ける 内山隆佐（1814～1864） 大野藩年寄 藩軍制改革を模範とする

<芝山の向学心—江戸遊学> 参勤で江戸遊学→視野拡大・時局認識の拡大

- ・安政4～5年（1857～1858）
安積良斎（あさか ごんさい）（1791～1861）に入門。※朱子学者、海防論論客、昌平齋教授。[陸奥国郡山出身]
大槻磐溪（おおつき ばんけい）（1801～1878）から砲術・蘭学を学ぶ。※朱子学者、漢学者、開国論、西洋砲術、高島秋帆・江川英龍門弟。[江戸出身]
大沼枕山（おおぬま ちんざん）（1818～1891）から漢学・詩文を学ぶ ※漢詩人、菊池五山門弟、[江戸出身]
鷺津毅堂（わしづ きどう）（1825～1882）から漢学を学ぶ ※尾張藩明倫堂督学、朱子学者 [尾張国一宮出身]
羽倉蓬翁（はぐら ほうおう）（1790～1862）から漢学を学ぶ ※古賀精里・広瀬淡窓門弟、幕臣・代官 [大坂出身]
◆当代一流の知識人たちと交流 漢学・詩文から蘭学・西洋砲術・海外事情や海防論・開国論までの幅広い知見を得て、時局認識を深めた。嘉永期から安政期は、黒船来航により幕府の鎖国体制が崩壊
⇒天下は攘夷か開港か、尊王か佐幕かで騒然。
この情勢下こそ、芝山が蓄積した知見が藩知に役立つ時→大聖寺藩はお家存亡の一大事で藩政改革どころではなかった。

<大聖寺藩の混迷>

- お家の大事は、藩主の若死 11代利平（としひら）：嘉永2年（1849）7月7日没（29歳） 加賀藩13代斉泰（なりやす）の3男利義（としのり）を12代に 12代利義（としのり）：安政2年（1855）4月20日没（23歳） 5月22日：利義の同母弟利行（としみち）を養子とする旨を幕府に届出。5月18日：利行は金沢で没（21歳） 7月12日：襲封受命は富山藩主前田利聲（としたか）・七日市藩主前田利豁（としあきら）が代理→13代利行の就封⇒利行の死亡が発覚する前に、次の藩主に引き継ぐこと。9月：加賀藩主斉泰は利行の致仕と利益（とします）の就封を幕府に願出。（理由は利行は病弱で参府不可能であること）
・幕府の対応：一度も将軍に謁見しない藩主を隠居させた前例がない。大聖寺藩祖利治（としはる）は2代将軍秀忠の女天徳院の所生であること 利行は12代将軍家斉の女である斉泰夫人に養育されたこと 等 ⇒将軍家と前田家の姻戚関係から斉泰の願を聞届。10月29日：13代利行が致仕し14代利益（利鬯）が就封 12月19日：利行の遺骸を実性院（じっしょういん）で密葬。安政3年（1856）正月22日：利行の死を発喪→28日実性院で本葬。この間、藩内は厳しい箇口令（かんこうれい）が敷かれ、天下に目を向ける余裕なし。

<前田利鬯の経歴>

- 藩主：安政2年（1855）9月28日大聖寺13代利行（としみち）の死により、斉泰が貞用を前田図書家から離籍させ、利益と改名同年10月29日、公儀が13代利行の致仕許可 14代利益の襲封→同3年（1856）5月15日、14代利益初入部→14代利益、利鬯と改名



<前田利鬯の時局対応> 文久2年（1862）より藩士から時局に対する意見徵集

- (1)上書者：東方履（ふみ）（芝山）・平井惟直（復斎）・平井連（勝馬、復斎の子）・草鹿玄龍（遜斎）・深町景知（秋山）・山崎多宮（秋水）・富田孫助等が建言

- (2)藩士の時局認識：日米和親条約（1854）・安政五カ国 条約（1858）締結、安政の大獄（1858）神奈川・長崎・箱館開港（1859）、桜田門外の変（1860）、坂下門外の変（1862）等の混沌とした状況を受けて、藩士達の意見は士風刷新・軍備充実を説くが、時局認識は幕府一辺倒の見方が大部分を占める

<東方芝山の建言> 文久2年11月・12月・3年正月の3回→利鬯が芝山を登用

当時の藩政の欠点を列挙 以下の事態に対処するためには、藩主が自ら心を一新して当たるべきと説く

- ①藩士が上を畏れない ②役人が出勤日数を少なくする ③漁獵等を楽しんで武芸に励まない ④勝手方は財政赤字を気にしない
- ⑤賞罰に当たる人は依怙贋員を気にせず人々の不信を招く ⑥町人・百姓は役人を動かす力を持っている

時局認識として薩長は京都公家を金で味方につけ、外夷を利用して関ヶ原の旧怨をはらし天子をいただく名目で我意を通そうとしている批判。ただ、時局に対処するには富国強兵を第一とし、その具体策として

- ①木地・陶器・瑪瑙・紙等の物産を仕入れて三都（京・大坂・江戸）三港に売って利益を得ること ②軍艦を建造し、平時は商船として北前船に習い蝦夷地と通商して収益をあげること ③国防には武士だけでなく、兵力増強のため農民・漁民を訓練して外敵から守ること ④戦陣の方は、西洋式の銃陣を採用すること ⑤内外の事情を知るため、下田・箱館・長崎に蘭学修行に藩士を遊学させること

<東方芝山の門弟> 多彩な人材を育成

- (1)漢学：田辺明庵・田辺夏卿（英之助）・芝山敏農・松江喜三郎 等 (2)書画：塙谷竹軒・山口梅園・山内梧村・五十嵐拙山（癡） 等
(3)詩文：三木黄鶴・萩野桂園・清水立昌・今川拾翠 等 (4)医学：渡辺卯三郎知行・馬嶋健吉

◆ニコニコ箱◆ 寄付者 14名

川上会長 山中ロータリークラブの皆様本日よろしくお願い致します。

林田千之 今日も山中さんと楽しく！

下田 山中ロータリーの皆様今日はお世話になります。よろしくお願いします。

奥村 山中さん本日はお世話になります。

林田恒正 久し振りの山中温泉 山中ロータリーの皆様お世話になります！

水崎 山中RCの皆様今日はお世話になります。

三寺 本日山中RCありがとうございます。楽しんで帰ります！！

竹澤 山中RCの皆様 本日はよろしくお願いします。

西出 今日もよろしくお願いします。

前川正智 本日もよろしくお願いします。

笹埜 山中RC様本日はお世話になります。ありがとうございます。

吉田 本日はありがとうございます。ゴルフコンペも心遣い、もてなし、ありがとうございました。感謝しかありません。

◆出席報告◆ 出席委員会

例会日	会員数	出席	届有欠	届無欠	出席免除者欠席	例会出席率
10/21	29	15	14	0	0	51.72%

【メーフィヤップ】10/22 福井北RC 金 10/22分

◆寄付金の状況◆ニコニコ箱委員会

	10月21日	累計	会費含む累計
ニコニコ箱	15,000円	250,000円	657,500円
ロータリー財団	0円	201,400円	
米山記念奨学会	0円	157,000円	

山本 今日は女性総理誕生した記念の日となりました。本日も宜しくお願いします。

南出 本日はよろしくお願い致します。

懇親会（翠明にて）

10月21日(火)



丸岡ロータリークラブ

会員数：29名 例会場：丸岡城のまちコミュニティセンター 例会日：毎週月曜日 19時00分

事務局：〒910-0251 福井県坂井市丸岡町一本田福所 22-24-3 東角建設(株) 2F

(月) 14時から18時 (火～金) 13時～17時

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

公共イメージ委員会 理事一岩田美雪 会報委員会 委員長一岩田美雪 副委員長一福嶋弘子

委員一宮谷正志

